

災害情報研究会

「首都直下地震 ー今取り組むべき課題ー」 のご案内

東京大学情報学環総合防災情報研究センター（CIDIR、センター長 田中淳教授）では、今年も「災害情報研究会」を開催します。平成25年・26年には懸念されている首都直下地震に向けて、今取り組むべき課題と必要な研究領域をテーマとして開催しました。今年も引き続き、同じ首都直下地震の今後取り組むべき課題をテーマとして開催します。

首都直下地震時には、今までの研究領域の範疇にないような新たな技術的・社会的課題が顕在化する恐れがあります。本研究会では、様々な分野でご研究されている専門家が集まり、異なる分野の連携により解決すべき首都直下地震への課題を明確化し、新たに求められる研究課題は何かについて議論することを目的としています。

東京大学の様々な分野において、防災・減災に関わるご研究をされている学内の皆様、学外の防災の専門家の皆様にぜひご参加いただきたく、ご案内をさせていただきます。各回ともに、議論するトピックスを決め、1名の専門家に話題提供をしていただいた後、参加者による総合討論を行います。年間を通して研究会を開催し、今取り組むべき課題や研究領域のマッピングを行う予定です。

開催概要 日時：平成27年4月9日（木） 18：30開始

会場：ダイワユビキタス学術研究館 2階実験室（本郷キャンパス内）
(キャンパスマップ http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_14_04_j.html)

注意：前回と会場が変更になっていますのでご注意ください。

テーマ： 観光分野における防災と危機への対応

話題提供： 高松 正人 氏（株式会社JTB総合研究所 観光危機管理研究室長）

申込方法 下記の事項を、メールでお知らせください。

- ・ **ご氏名、ご所属、連絡先（ご住所、電話番号、メールアドレス）**
- ・ **研究会終了後の懇親会への出欠**

申込先： cidir_forum [at] iii.u-tokyo.ac.jp

（※送信の際は、[at] 部を@に打ち変えてください。）

過去の開催実績（平成25年1月～平成27年2月）

| 回数 | 日時 | トピックス及び話題提供者 |
|------------------|-------------------------------|--|
| 第1回 〈終了しました〉 | 平成25年1月28日（月） 18:30～20:30 | 被害想定 of 課題 加藤 孝明 准教授（東京大学生産技術研究所） |
| 第2回 〈終了しました〉 | 平成25年2月13日（水） 18:30～20:30 | 震災時の首都圏の交通機能 田中 伸治 准教授（横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院） |
| 第3回 〈終了しました〉 | 平成25年3月19日（火） 18:30～20:30 | 震災時の東京湾の物流機能 安部 賢 氏（国土交通省港湾局） |
| 第4回 〈終了しました〉 | 平成25年4月23日（火） 18:30～20:30 | 災害時の石油製品確保の課題 小島 正稔 氏（東洋大学経営学部） |
| 第5回 〈終了しました〉 | 平成25年6月17日（月） 18:30～20:30 | 首都直下地震災害の論点整理と 今後の研究の方向性 話題提供：CIDIRメンバー |
| 第6回 〈終了しました〉 | 平成25年10月15日（火） 18:30～20:30 | 頻発する天井落下事故とその対策 -耐震補強で天井落下は防げない- 川口 健一 教授（東京大学生産技術研究所） |
| 第7回 〈終了しました〉 | 平成25年11月25日（月） 18:30～20:30 | 東日本大震災での対応と首都直下地震に向けた エレベーターに関する取り組み 久保田 弘司 氏（株式会社日立ビルシステム） |
| 第8回 〈終了しました〉 | 平成26年2月4日（火） 18:00～20:30 | 東日本大震災における従来型火災の特徴と課題 秦 康範 准教授 （山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター） 首都直下地震による火災被害と対策における課題（仮題） 関澤 愛 教授（東京理科大学火災科学研究センター） |
| 第9回 〈終了しました〉 | 平成26年3月27日（木） 18:30～20:30 | 巨大地震時の火災リスクをいかに低減するか 室崎 益輝 氏（神戸大学名誉教授） |
| 第10回 〈終了しました〉 | 平成27年2月18日（水） 18:00～20:30 | パシフィコ横浜の現状と防災対策上の課題 佐野 修一 氏（パシフィコ横浜 総務部長） |